

# 社会が欲する人物像とは

宮城県仙台第三高等学校 普通科-67班

## 1. 背景と目的

大学卒業後、様々な場所で活躍する者になるために必要なことを唱える

	1年		2年			3年		
	普通科	理数科	普通科文系	普通科理系	理数科	普通科文系	普通科理系	理数科
1	現代の国語②	現代の国語②	論理国語②	論理国語②	論理国語②	論理国語②	論理国語②	論理国語②
2								
3	言語文化②	言語文化②	文学国語②	古典探究②	古典探究②	文学国語②	古典探究②	古典探究②
4								
5	地理総合②	地理総合②	古典探究②	公共 (STEAM ELSI) ③	公共 (STEAM ELSI) ③	古典探究②	SS数学Ⅱ⑥	SS数学Ⅱ⑥
6								
7	歴史総合②	歴史総合②	* 世界史③ 日本史③ 地理③	SS数学Ⅱ⑥	SS理数数学Ⅱ⑥	SS数学Ⅱ⑤	SS数学Ⅱ⑥	SS数学Ⅱ⑥
8			公共 (STEAM ELSI) ③					
9								
10	SS数学Ⅰ④	SS理数数学Ⅰ⑤	SS数学Ⅱ⑥	化学基礎 / 化学④	理数化学④	生物学研究②	化学④	化学④
11						地球学研究②		
12	物理基礎②	SSサイエンス総合④	SS数学Ⅱ⑥	物理 / 生物②	理数物理 / 理数生物③	倫理・政経②	物理 / 生物④	物理 / 生物④
13						歴史 / 地理 倫理 / 政経③		
14	生物基礎②	英語コミュニケーションⅠ②	地学基礎②	英語コミュニケーションⅡ④	英語コミュニケーションⅣ④	英語コミュニケーションⅢ④	英語コミュニケーションⅣ④	英語コミュニケーションⅣ④
15								
16	英語表現②	英語表現②	英語表現②	英語表現②	英語表現②	英語表現②	英語表現②	英語表現②
17								
18	音楽Ⅰ②	音楽②	英語表現②	英語表現②	英語表現②	英語表現②	英語表現②	英語表現②
19								
20	家庭基礎②	STEAMライザⅢ③	SSデータサイエンス①	SSデータサイエンス①	SS理数データサイエンス①	言語学②	国際教養②	国際教養②
21								
22	体育②	体育②	SSデータサイエンス①	SSデータサイエンス①	SS理数データサイエンス①	言語学①	国際教養②	国際教養②
23								
24	家庭基礎②	STEAMライザⅢ③	SSデータサイエンス①	SSデータサイエンス①	SS理数データサイエンス①	言語学②	国際教養②	国際教養②
25								
26	体育②	体育②	SSデータサイエンス①	SSデータサイエンス①	SS理数データサイエンス①	言語学①	国際教養②	国際教養②
27								
28	保健①	SS理数データサイエンス①	SSデータサイエンス①	SSデータサイエンス①	SS理数データサイエンス①	言語学②	国際教養②	国際教養②
29								
30	SSデータサイエンス①	SS理数データサイエンス①	SSデータサイエンス①	SSデータサイエンス①	SS理数データサイエンス①	言語学②	国際教養②	国際教養②
31								
32	イノベーション探究基礎②	イノベーション探究基礎②	SSデータサイエンス①	SSデータサイエンス①	SS理数データサイエンス①	言語学②	国際教養②	国際教養②
33								
34	国際教養②	国際教養②	SSデータサイエンス①	SSデータサイエンス①	SS理数データサイエンス①	言語学②	国際教養②	国際教養②
35								

一年次はコミュ英単位数2

国際教養の単位数2単位

二、三年次でコミュ英四単位

### 従来型教育課程からの変更点

### このカリキュラムを受けることによる長期的利益

- ①「論理表現」→「英語表現」
  - 英語のコミュニケーションスキルと大学入試の英語に必要なスキルの育成
- ②「言語学」、「国際教養」の科目追加
  - 英語以外の科目を選択制で一つ選択する
  - より広い社会での活躍
  - 国際の場で必要とされる一般常識の育成
- ③AIの活用
  - 勉強の効率化やサポートを実現
  - 学習環境の提供
  - 個人個人に合わせた学習方法の提案

- ①英語力の二元的向上
  - 英語力総合的向上の鍵
  - 一、**反復**:それぞれの英語力を毎週の授業で反復
  - 二、**整理**:会話・受験英語の完全区別による整理
  - 三、**イメージ化**:国際教養でリアルな世界の認知によるグローバルな世界で活躍する自分のイメージ
- ②国外への関心の向上
  - 他国との交流+国際教養
  - 様々な文化との接触、異文化交流による理解度の向上
- ③AIなどの先端技術への耐性・関心
  - AI+教育→密接化≠依存
  - <依存した場合>
  - 思考、判断力の低下・応用力の欠如・脳機能衰退
  - カリキュラムの遂行
  - AIを学習に適切な形で落とし込み活用して依存の可能性を下げることが期待。

探究を通して...

これからの教育にはAIが不可欠！  
物事を多角的に見るための知識を！

参考文献  
旺文社教育情報センター(2018) 高校「新学習指導要領」は教え方改革  
<https://eic.obunsha.co.jp/resource/viewpoint-pdf/201805.pdf>  
仙台第三高校 令和四年度教育課程  
[https://sengan.mvswan.ed.jp/bbses/bbs\\_articles/view/24/82d6af377189b223a173f4b9adedac30?frame\\_id=63](https://sengan.mvswan.ed.jp/bbses/bbs_articles/view/24/82d6af377189b223a173f4b9adedac30?frame_id=63)